



51年度
移動交通事故
相談所開設

事業主のみなさんへ

労働保険(労災雇用)の

年度更新手続きについて

労働保険の昭和五十一年度概算、五十年度確定保険料申告書の提出と納付をしていただく時

交通事故にあわれたあなた(被害者)は、適正な事故処理を知らないで不利益をこうむったことはありませんか。

移動交通事故相談所では、被害者に懇切に指導してくれます。

▽三条市役所内・毎月第一火曜日、一月は第二火曜日です。
▽見附市役所内・偶数月第一火曜日。十二月は開設しません。

※開設時間は午前十時から午後三時まで。
常設の交通事故相談所は長岡市にある県総合庁舎二階にあります。気軽にご相談ください。



田植日当4000円に!!
農業臨時雇用標準賃金

春のやわらかい日差しの中に、農作業をする姿が目立つてきました。

農業委員会では、農繁期に援農者を依頼する場合の標準賃金をつきのように協定しました。

農業経営の健全なる発展と農家経済の安定向上を図るため、

協定にご協力ください。

■ 労賃 田植日当……四〇〇円(男女共)外に一食付

■ 機械賃金 (一〇アール当り)

耕起……四〇〇円 代かき……四〇〇円

稲刈から調整まで……一八〇〇円

コンバイン(運搬除く)……一一〇〇円

機械田植(育苗費植賃共)……一三〇〇円

なお、食事はお互いに自しゆくの上、簡素化につとめよう。

期になりました。

この保険料申告書は、すでに

みなさんへお届けしてあります

が、申告と納付は必ず四月中(

おそらくとも五月十五日まで)に

おり記入指導会を行いますから

わかりにならない方は、左記に

より記入指導会を行いますから

交通事故にあわれたあなた(被害者)は、適正な事故処理を

知らないで不利益をこうむったことはありませんか。

移動交通事故相談所では、被害者に懇切に指導してくれます。

▽与板町役場内・奇数月第二木曜日
停電のお知らせ

4月20日(火)五百刈・中興野・大曲戸
4月23日(金)柏島

時間はいずれも午前9時から午後3時まで

広報

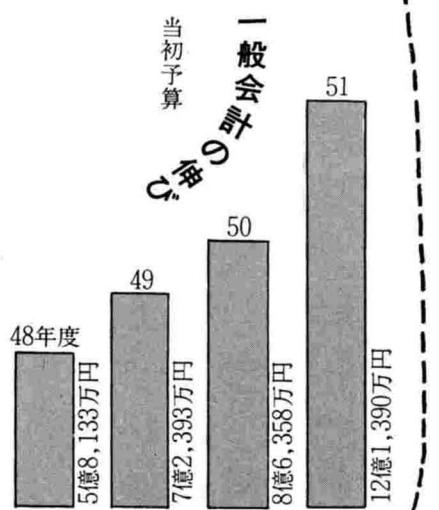
なかのしま

4月号 南蒲原郡中之島村役場

編集と発行 中之島村役場企画課



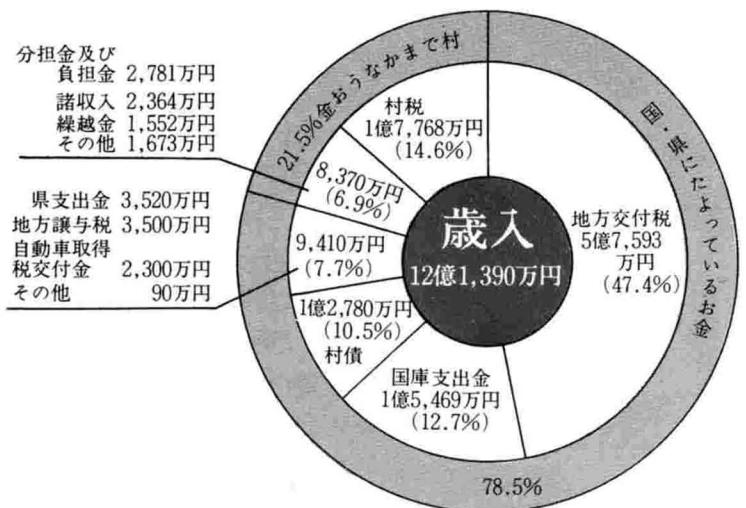
中之島中央小学校 建設に2億300万円



- いよいよ学校用地の造成工事も完了に近づき、7月からは校舎の建設が始まります。
- その校舎建設工事に今年度は……1億8600万円。設計監理の委託料に1141万円。小学校建設の積立金に553万円。
- 小・中学校の教材や備品関係の購入に552万円。小・中学校の修繕料に874万円。中学校屋体照明工事に47万円。信条小学校にグランドピアノを……68万円。特殊学級設置に伴う備品購入に47万円。上通・中通小学校の百周年記念事業の助成に合わせて100万円。



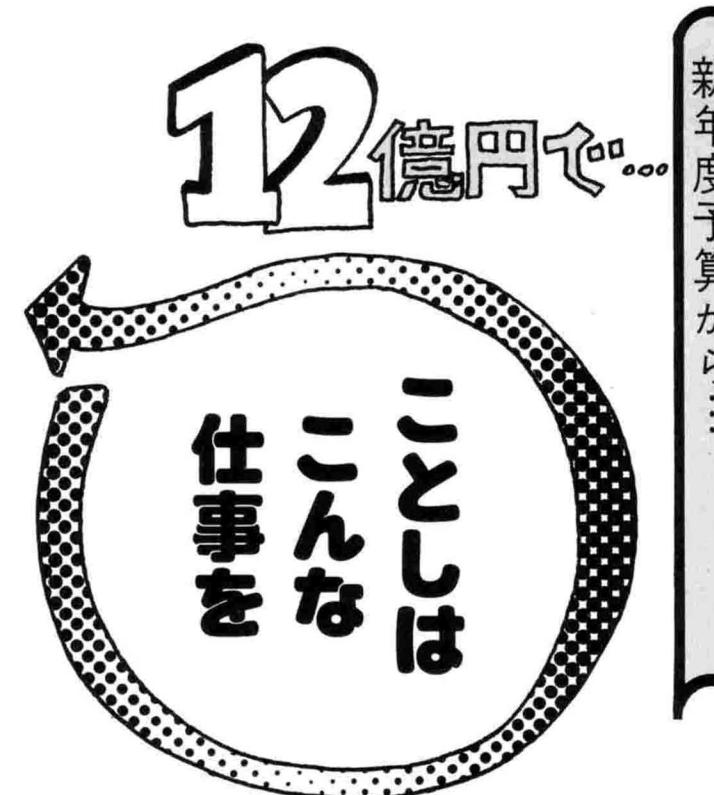
教育施設の整備



(←次ページへつづく)

●歳出 (一) 内は前年度比

公債費など	3,690万円	(+16.1%)
商工費	2,321万円	(+3.7%)
議会費	3,509万円	(+14.0%)
衛生費	5,728万円	(5.2%)
農林水産業費	6,307万円	(-14.7%)
消防費	7,022万円	(+45.1%)
総務費	1億8,118万円	(+7.4%)
民生費	1億8,151万円	(+12.2%)
土木費	2億1,817万円	(+69.0%)
教育費	3億4,727万円	(+197.9%)



一般会計

十一億一千三百九十万円——一一円定例議会で五
十一年度の予算額が決まり、今から新しい年の
スタートをきりました。

今年も引き続き、国の総需要抑制策や物価の高
騰など、厳しい経済情勢と地方財政のきわめて苦
しい中で、学校建設という大きな課題をかかえた
本村の財政運営は、これから一段と厳しい情勢の
中に立たされることが予想されます。
しかし、みなさんの「生活の安定」と「福祉の
充実」に配慮しながら、財政の改善、合理化を図
り、財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、
諸経費の節減に努め、節度ある財政運営を行つて
いきます。

そして、国の施策に歩調をあわせ、景気の回復
を促進するため、公共事業をはじめ、村単独事業
などの投資的経費を充実し、早期に施行してまい
ります。

今年は、「明るく、住みよい、豊かな中之島村
の建設」を中心テーマつきの四点を最重点施
策にあげています。

① 教育施設の整備 ② 社会資本の充実と生
活環境の向上 ③ 産業の振興 ④ 常備消防体制の整備

このように編成した一般会計予算は十一億一千
三百九十万円で、前年度当初予算に比べて四六%
の伸びとなり、当初予算でははじめて十億円の大
台になりました。

大巾に伸びた理由としては、①学校建設費一
千九十七百万円あまり、②道路新設改良費七千六
三十万円あまり、③与板郷消防事務組合負担金五
千六十九万円、④人件費四千九百三十五万円が主
なものとなっています。

歳出を性質別みると、人件費が四億一千萬円
(+1.9%)でトップ、続いて普通建設事業費一
億八千八百万円(+-1.0%)、物件費の二
千六百万円の順となっています。

十一億一千三百九十万円——一一円定例議会で五
十一年度の予算額が決まり、今から新しい年の
スタートをきりました。

今年も引き続き、国の総需要抑制策や物価の高
騰など、厳しい経済情勢と地方財政のきわめて苦
しい中で、学校建設という大きな課題をかかえた
本村の財政運営は、これから一段と厳しい情勢の
中に立たされることが予想されます。
しかし、みなさんの「生活の安定」と「福祉の
充実」に配慮しながら、財政の改善、合理化を図
り、財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹し、
諸経費の節減に努め、節度ある財政運営を行つて
いきます。

そして、国の施策に歩調をあわせ、景気の回復
を促進するため、公共事業をはじめ、村単独事業
などの投資的経費を充実し、早期に施行してまい
ります。

今年は、「明るく、住みよい、豊かな中之島村
の建設」を中心テーマつきの四点を最重点施
策にあげています。

① 教育施設の整備 ② 社会資本の充実と生
活環境の向上 ③ 産業の振興 ④ 常備消防体制の整備

このように編成した一般会計予算は十一億一千
三百九十万円で、前年度当初予算に比べて四六%
の伸びとなり、当初予算でははじめて十億円の大
台になりました。

大巾に伸びた理由としては、①学校建設費一
千九十七百万円あまり、②道路新設改良費七千六
三十万円あまり、③与板郷消防事務組合負担金五
千六十九万円、④人件費四千九百三十五万円が主
なものとなっています。

歳出を性質別みると、人件費が四億一千萬円
(+1.9%)でトップ、続いて普通建設事業費一
億八千八百万円(+-1.0%)、物件費の二
千六百万円の順となっています。



◆村民一人当たりの予算の使いみち◆



予算総額では1人に 108,055円

広域消防に

火災・救急・交通事故

不安を 減らす

このほど中之島村、与板町、和島村の三町村で広域消防が結成され、4月1日から業務を開始しました。私たちにとっては大変力強い心の支えです。この与板郷組合消防の負担金として……5069万円。

また、地域消防団の強化として可搬式ポンプを更新……212万円、消火水槽(40t級)、防止さく、消火栓井戸新設工事などに255万円、ポンプ置場消火栓、防火水槽の修繕に123万円。

見附バイパス開通により、中之島地内は交通量の減少とともに交通



事故も減少傾向にありますが、全村的にはまだ多発の傾向。道路照明やカーブミラー、標識、ガードレールなど安全施設の整備をします……200万円。

快適な生活環境に!!

快適な生活がおくれるようなくやハエの防除薬剤費に270万円。みなさんから毎日出されるゴミの運搬・処理がスムーズに行くように……1215万円、し尿の処理に726万円。



みんなの健康管理

みんなの健康に

今年も成人病検診を

- ここ数年間、成人病による死亡は死因順位のトップを占め、しかも増加の一途をたどっており、これからは成人病対策の大変な課題。そこで、今年もレンタゲン撮影や胃部・循環器検診、子宮ガン検診等を行います……272万円。

- 母子衛生では、妊娠婦に無料で牛乳を支給します……310万円。妊娠婦と乳児が安心して過せるように医療費を助成……252万円。

快適な生活環境に!!

- 快適な生活がおくれるようなくやハエの防除薬剤費に270万円。みなさんから毎日出されるゴミの運搬・処理がスムーズに行くように……1215万円、し尿の処理に726万円。

産業の発展

商工業発展育成に

- 村内商工業者の発展、育成に力を注ぎます。
村商工会に補助金……220万円。地方産業育成資金予託金として1,000万円。また、村単独の村内中小企業振興資金として500万円。

社会資本の充実



農業振興

中心産業に力を
“あとつき者”の研修費も

- 良質米の低コスト、安定、多収を目標に商品性の高い新潟米の増進を図る運動の第1年目として、村内に6か所のモデル集団を設定し推進します……30万円。
- 土づくり運動として、堆きゅう肥、稻わらのすき込みなどの有機物を土地に環元して、地力培養を図るよう指導していきます。
- 後継者対策として農村青年に研修費を助成します……25万円。農業青少年サークルの活動に5万円。
- 良質のお米が収穫できるよう良質米種子購入費として324万円。
- 緑の大敵、アメリカシロヒトリの防除に40万円。

お年寄りに

農免道路
今年中に横山地区も

- 継続事業の農免道路の改良は中野地区を完了し、今年度中に横山地区に入ります……5346万円。農道の敷砂利購入費に6百万円。
- 老人福祉費は400万円の増で今年は3895万円。
- お年寄りが第二の人生を明るく、楽しく過せるように、老人クラブの活動を助成……100万円。
- 米寿の方に祝品を……3万5千円。ひとり暮しの老人などに援護金……2万円。

お年寄りに希望を

- なんといってもみなさんからご要望の多いのが道路に関することです。そこで生活道路の改良・舗装工事に1億5千万円を。改良工事は22路線で約5キロを。舗装は10路線で約2.5キロを。
- 道路用地などの購入に総額3240万円。
- 村道の維持修繕工事などに1826万円。冬の除雪に村内業者のブルドーザーなどの借上料に530万円。

近い道路

改良・舗装に
7,600万円
の増

五十一年度予算

総額十五億一千五百万円

条例の制定・改正など

(国保保険料を含む)

十八件を可決

村議会の三月定例会は三月十一日から開かれ、十五日間の会期で三月二十五日に閉会しました。

この定例会には、前ページまでご照介してきた予算のほか、五十年度の補正予算や条例の制定・改正など十八件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

条例関係

○消防一部事務組合を設立

与板郷消防事務組合の誕生に伴い、与板町・中之島村・和島村で消防一部事務組合を設立しました。

○中之島村老人憩の家設置および監理等に関する条例を一部改正

中之島村老人憩の家設置が審議され、これまで厳しい財政難のおり、これま

○中之島村立学校設置条例を一部改正

中之島村立学校設置条例を昭和五十三年四月一日から、

統合小学校の名称決まる

中之島村立

中之島中央小学校

住所・中之島村大字鶴ヶ曽根一、一六二番地

火事一一九番へ

救急は

(与板局)

○二五八七一一二五七二番へ

与板郷組合立消防署

中島権之助

○村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正

村議会議員、村特別職、村職員の旅費（宿泊費）を四月一日から引きあげたものです。

○村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例を一部改正

農業委員会長、教育委員長、選舉管理委員長などの特別職の非常勤職員の報酬、旅費を四月一日からそれぞれ引きあげたものです。

○昭和五十年度中之島村一般会計補正予算について

補正額は、四百五十四万七千円を減額し、予算総額を十三億七百四十一万三千円としました。

○バキュームカー設置事業費の助成についての請願

（継続審査）中之島村商工会館建設に係る請願について（継続審査）

○村道大口・坪根線拡巾並びに改良に関する請願について

（継続審査）中之島村一般会計補正予算について

○請願

補正予算

小野勇雄

○昭和五十年度中之島村一般会計補正予算について

用水路との関係について

○大竹彰作

○請願について

要旨（敬称略）

二、村債について

（継続審査）

